

「太陽がこのサッカーボール (21cm) だとすると、地球はどのくらいの大きさかな？」

6月30日に東小で開かれた『星のおはなし』講座。

講師に風土館の五十嵐さんを迎え、星や月に関するお話と、望遠鏡で月や土星を観察することができました。

冒頭の質問は五十嵐さんが児童に聞いたもの。答えは『2mm』。月になると砂粒くらいの大きさだそうです。

ちなみに、地球から月を目指して時速100kmで走ると、約5ヶ月で到着するのに対して、地球から太陽だと、だいたい170年かかるんだとか。



◀講師の五十嵐さん。

たくさんの星座の逸話も話していただき、
「自分の星座にこんな話があると知れば、星
がもっと面白くなる」と語ってくれました。



▶自分たちの星座が描かれた画用紙に穴
を開けて、光に透かして見る児童たち